

東京生薬協会の 新しいシンボルマークが 誕生いたしました。



デザインコンセプト

東京生薬協会のローマ字での頭文字「T」を生薬によって元気、健康な人（両腕を広げている人）にデザイン化（まわりのオレンジ色の円が広がるイメージが治癒していく様子、元気になっていく様子を表現。

また、見方によってはオレンジ色部分は生薬の原料となる天然物にとって重要な太陽光をイメージし、下の人のデザインと合わせてみて天然の産物（特に緑色が植物のイメージ）が育まれるイメージです。

「生薬」「元気」「健康」というキーワードが浮かぶ、明るいイメージの東京生薬協会のロゴマークです。

制作者 小池友基氏